

	時数	学習目標
5	5	<p>【家庭生活への関心・意欲・態度】 衣食住や家族の生活について関心をもち、家族の一員として家庭生活をよりよくしていくために進んで取り組み実践しようとする。</p> <p>【生活を創意工夫する能力】 衣食住や家庭生活について見直し、課題を見つけ、その解決を目指して、家庭生活をよりよくするために考えた生活的な自立の基礎として必要な衣食住や家族の生活に関する基礎的な技能を身に付けている。</p> <p>【家庭生活についての知識・理解】 家庭生活を支えているものや大切さを理解し、衣食住や家庭生活に関する基礎的な知識を身に付けている。</p>
6	6	
6	10	
7	10	
9	10	
10	10	
11	5	
12	10	
1	5	
2	5	
3	1	
3	3	
年間授業時数		55
学習方法の工夫	<p>○実践的・体験的な活動を取り入れ、日常生活に必要な基礎的な知識や技能を身に付けるようにする。</p> <p>○家庭生活だけでなく、学校生活でも学習したことを工夫し、生かしていこうとする主体的な暮らしができるように活動を広げていく。</p>	
評価について	<p>○單元ごとのテストだけではなく、生活をよりよくしていこうとする意欲や実践力についても評価する。</p> <p>○衣食住に関する基礎的な技能、作品などで評価する。</p> <p>○作品の仕上がりだけではなく、どのように取り組んだかということも評価する。</p>	